



米空軍グローバルホークの横田飛行場への一時展開（暫定措置）について（要請）

平成29年3月30日、防衛省北関東防衛局から、平成29年5月1日から10月31日まで、グアム島のアンダーセン米空軍基地を拠点に運用している高度滞空型無人偵察機グローバルホーク5機のほか、運用のためのパイロットや整備士約110名の人員等が横田飛行場に一時展開される、との情報が東京都及び基地周辺自治体に提供されました。

本件は、三沢飛行場の滑走路改修工事を踏まえた暫定措置とのことですが、貴職におかれましては、安全対策の徹底など、下記の項目について、米軍に申し入れるよう要請します。

記

- 1 日米合同委員会の合意事項の遵守等により、安全対策の徹底と環境への配慮等を行うこと。
- 2 運用に伴い周辺住民に影響を与える事項等については、迅速かつ正確な情報提供を行うこと。

平成29年3月31日

北関東防衛局長 平井 啓友 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会 長	東京都知事	小 池	百合子
副会長	瑞穂町長	石 塚	幸右衛門
	立川市長	清 水	庄 平
	昭島市長	臼 井	伸 介
	福生市長	加 藤	育 男
	武蔵村山市長	藤 野	勝
	羽村市長	並 木	心

